

地域連携のお知らせ

地域健康教室について

日 時：9月12日（土）13:00～14:00

場 所：東館1階リハビリ室

テーマ：「メタボリックシンドロームについて」

講 師：内科 平野医師

多数のご参加ありがとうございました。

次回のご案内

日 時：11月14日（土）13:00～14:00

場 所：東館1階リハビリ室

テーマ：「救急医療について」

講 師：石川 治医師



院内運動会を行いました！

8月23日（日）、高砂総合体育館にて、職員、職員家族参加で運動会を開催し、チームごとに力を合わせて気持ちの良い汗を流しました。

参加者の顔からは自然に笑顔も見られとても楽しいひとときを過ごすことができました。



石川病院外来診察時間表										平成21年9月1日～		
内 科		外 科		整 形		脳 外		耳鼻咽喉		泌尿器	リハビリ科	ペインクリニック
午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	予約制	
受付	7～12 9～12	3～5時半 9～12	7～12 3～7	7～12 9～12	3～6 4～6	2～4 10～12	予約制 1～4			9～11:30 10～12時半	リハビリ科 9:30～	予約制
月	平野	平野	内田	今脇 6時	立石本館	立石 予約制 南館	安藤	藤田				
	金岡	小山	石川	中島			予約診 陰関節外来	初診 受付	11～12時			
火	小山	加古	中島	平田	立石 本館	安藤 予約診 一般3～5時 学生診 受付4～5時 診察5～6時		佐地	佐地	寺本 10～12時		
水	平野	平野	中島	今脇 5時				佐地		寺本 15～17時		
	金岡	小山	平田									
木	高旗 予約制	高旗	岡大	岡大 6時		藤田						
	金岡		平田	中島		初診 受付	11～12時					
金	小山		石川	今脇	安藤 予約診	初診受付 10時まで		佐地	佐地			大城 14時～
	加古		平田	6時	張							
土	日下 (隔週)		岡大	岡大	平田 石川	※第2・4 午前のみ		第1・3 佐地	第1・3 佐地	武中 中野		

せせらぎ通信

【第31号】

【2009年10月1日発行】

〒671-0221 姫路市別所町別所2丁目150
℡(079)252-5235 石川病院 広報委員会
発行責任者 事務長 三枝孝弘

地域のために 思いやりと
信頼性の高い 治療・看護を目指す

脳機能画像検査について



当院、回復期病棟の専任医として勤務していますリハビリテーション（以下リハ）専門医の寺本洋一と申します。今回は「脳機能画像検査」についてお話をしたいと思います。リハ医が普段どういう勤務をしているか、あまりご存知の方も多いと思いますので、簡単にご紹介致します。

リハ医が対象とする疾患は多岐にわたっています。発症・受傷からの経過時間に関しても本来はいわゆる「急性期」から「回復期」「維持期」へと隔たりなくかかわっていくのがリハ医の仕事です。とはいっても、限界がありますし、正直、得意、不得意とするところがあります。現在は特に回復期病棟を担当していることもあり、回復期の患者さんを主に対象としています。

診察は神経内科（精神科とは異なる）医並みか場合によってはそれ以上のレベルが必要となります。身体機能はもちろんのこと、認知、高次脳機能障害や社会歴（職業、家族、既往等）について、スクリーニングできる能力が必要です。リハ処方をだすのは重要な仕事の一つですが、実際に有効なりハが行われているか、病棟、訓練室、カンファレンス等で可能な限りチェックする必要があります。リハ医療は医師、看護師、リハ訓練士、医療相談員等の各病院スタッフが有機的に協働して機能することが重要で、その調整役もリハ医の重要な仕事の一つです。

さてリハ医のことはこれぐらいにしておき、本論に入りたいと思います。診察所見以外に検査所見も同じぐらい重要となってきます。回復期病棟では医療費の制限から閑雲に検査することはできませんが、必要最低限の検査は行います。その中でも画像検査は重要な位置を占めます。通常のCT、MRI検査については皆様もよくご存知かと思います。特に脳卒中の分野において、発症時、経過観察、再発を疑った時など、必要に応じて適応を考えて行われています。通常のCTやMRIでは脳出血や脳梗塞の部位、大きさ、発症からどの程度経過したものかなど、検査時点での脳実質の客観的評価が行えます。脳に関する深い専門医が読影すれば、上記の所見から患者さんのある程度の状態は予想することができます。

しかし、脳神経の実際の活動状態までは可視的に確認することは困難です。そこで紹介したいのが「脳機能画像検査」です。脳機能画像検査にはいくつかの検査がありますが、当院で取り組んでいるものにファンクショナルMRI（以下「MR」）やMR拡散テンソル画像を基にしたトラクトグラフィ（以下DTT）があります。

※2面につづく

トピックス

みんなで備えよう新型インフルエンザ!!

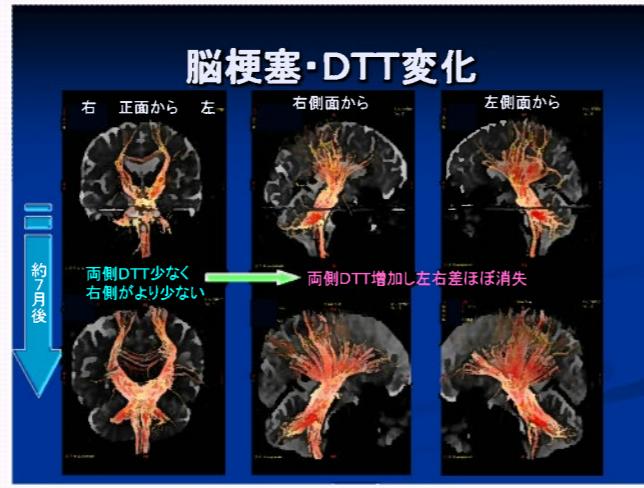
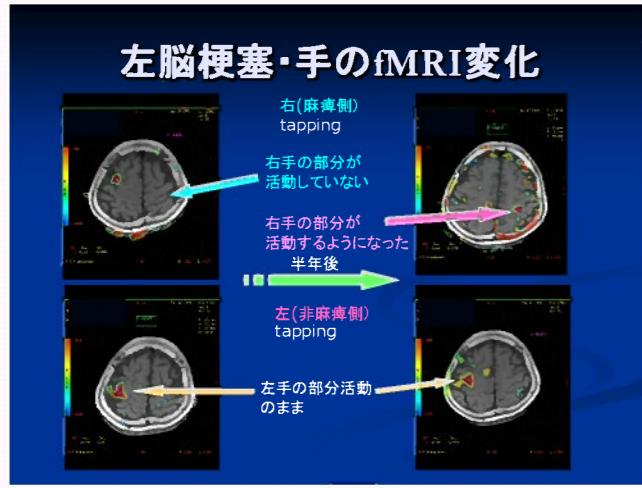


fMRIに関しては、最近「MR. BRAIN」というドラマがありましたので、身近に感じる方も多いかもしれません。原理を簡単に説明すると脳は活動すると安静時に比べるとその部位の血液が増加しますので、その変化を可視化したものです。少し難しい話になりますが、画像で赤いほど、強く活動しているように見えますが、これはあくまでも「活動している可能性が高い」ことを示しているにすぎないことに注意する必要があります。

図1に示すのが左放線冠という部分の小さな梗塞の方の画像ですが、麻痺の程度は6段階で1から3へ回復され、fMRI上でも回復が確認されました。

図1

図2



次にDTTについてお話ししたいと思います。

脳自体が神経細胞や線維の集合体ですが、神経伝導路という特別な通り道があります。その中でも皮質脊髄路という運動や感覚に特化した伝導路を可視化したものがよく用いられます。図2はこれも放線冠という部分の脳梗塞の方の画像ですが、約7ヶ月経過し、神経走行に回復を認めたことがわかります。

他施設の発表内容や、当院での傾向からもこれらの検査の所見は麻痺の重症度や回復の程度と関があるようです。リハや自然回復により身体機能がどれくらい回復するかは患者さんやご家族、医療者にとっても大きな関心事ですが、どれくらい回復するかを予想する（機能予後予測といいます）ことをリハ医自体が最初に行ってはいけないとするリハ医もいらっしゃいますが、リハビリ訓練の計画をたてる上でも、重要だと考えています。

確かに所見が不良の場合、回復を望みにくいことが予想される場合の説明や理解には注意が必要と思われますが、効率的なりは障害の受容から始まります。失ったり低下した機能が回復することが何よりですが、それが困難な場合でもその回復に期待しながら、残存する機能で生活能力を高める必要があります。リハ自体にとっても重要な検査の一つと考えます。

常日頃より、MR検査等、多数ご依頼頂いていますが、これらの検査にご興味のある方、検査の適応があるとお考えの方は、是非、当院の地域連携室までお問い合わせ下さい。

● 「新型インフルエンザ(H1N1)」とは？

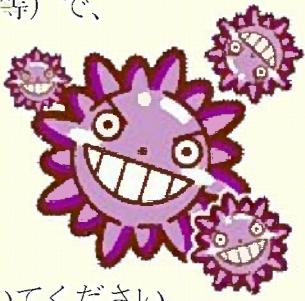
- ①動物のインフルエンザウイルスが変化して、人から人に容易に感染するようになって起こる感染症です。
- ②厚生労働省は、メキシコや米国等で確認された豚インフルエンザウイルス(H1N1型)による感染症を「新型インフルエンザ」に位置づけました。
- ③新型インフルエンザ（豚インフルエンザ）は、豚肉や豚肉の加工品を食べることによって感染するものではありません。通常の加熱による豚肉の調理により、他の細菌やウイルスと同様、新型インフルエンザ（豚インフルエンザ）ウイルスは死滅します。適切に扱われ調理された豚肉製品を食べても安全です。

● 新型インフルエンザの症状は？

多くの症例が軽症（季節性のインフルエンザと似た発熱、呼吸器症状筋肉痛等）で、それらのほとんどが重症化していません。ただし、糖尿病や喘息等の基礎疾患がある方等を中心に、重症化する例が報告されています。

◇発熱・咳(せき)などの症状がある場合の対応

- ・手洗いを心がけ、咳エチケットのためにマスクをつけ、自宅で自粛するなど、できるだけ他人とは会わないでください。
- ・大事な家族を守るため、しばらくは（発症後7日が経過するまで）距離をおいてください。
- ・医療機関へ受診する際は、他の人に感染させないようにマスクをして行きましょう。



● 予防対策を実施しましょう！

新型インフルエンザは、通常の季節性インフルエンザと同じく、感染した人の咳(せき)くしゃみ、つばなどと一緒に放出されたウイルスを吸いこむことで感染します。（感染の目安は2m）



- ①外出後の「手洗い」と「うがい」

石けんで15秒以上洗い、流水で流しましょう。

- ②マスクの着用

ウイルスが体の中に入ってくるのをある程度、防ぐことができます。もしも感染してしまった場合には、ほかの人へ感染を防ぐ効果もあります。

- ③人混みに行かない

不要不急の外出は自粛し、人混みをなるべく避けましょう。電車など、公共交通機関を利用する場合は、マスクを着用するなど、十分な予防対策をとってください。

- ④十分な休養とバランスの良い食事

体力、抵抗力を高めておきましょう。

● 咳エチケット

マスクをしていない時、咳・くしゃみをする時は、ティッシュで口と鼻をおおいましょう。そのティッシュは、ゴミ箱に捨てて下さい。その後はよく手を洗いましょう。

咳エチケット心得3か条

☆せき・くしゃみの症状がある時は、マスクをする。

☆せき・くしゃみをする時は、口と鼻をティッシュで覆う。

☆せき・くしゃみをする時は、周りの人から顔をそむける。